

2019年度未来館エンパワーメント塾「働き女子のごほうびセミナー」 参加申込書

■下記必要事項を記入のうえ、持参・郵送・FAXでお申し込みください(申し込み先着順)。
 ■メールでもお申込できます。参加希望の**セミナー名**と**下記必要事項**をメール本文に記載してお知らせください。
 ※注)システムセキュリティーの都合上、添付ファイルのあるメールは開封しません。



連絡先住所		〒 -		ふりがな	
電話・FAX		電話 () FAX ()		氏名	
年齢		性別 (性自認)		メール アドレス	
年齢		女性限定		職業・所属 団体等	
年齢		性別 (性自認)		チラシ 入手先	
↓参加希望日に○をつけてください。					
6/15 (土)		1「これまでの自分を振り返り、人生100年時代のキャリアを考える」		6/29 (土) 2「自己主張(アサーティブ)トレーニング」	
7/13 (土)		3「パワハラしない・させないアンガーマネジメント」		7/27 (土) 4「後輩を育て、成果を上げるチームをつくる」	
8/3 (土)		5「先輩働き女子の話を聞く会」			
託児 各講座の14日前までにお申し込みください(申込み先着5名程度)		年齢 歳 か月		性別	
(ふりがな) 名前 ()		年齢 歳 か月		備考	
(ふりがな) 名前 ()		年齢 歳 か月		備考	

注1：1歳～就学前までのお子さんをお預かりします。1歳未満のお子さんについてもご相談ください。
 注2：お薬を飲んでいる、または具合の悪い(発熱、感染症疾患等) お子さんはお預かりできません。
 注3：お申込の方には後日詳細をお知らせしますので、住所等ご記入もれのないようお願いします。

参加申込書に記入していただく個人情報、参加者の決定/参加者への連絡・通知/参加者名簿の作成/福島県男女共生センターの講座・イベント等についての情報提供以外で使用することはありません。

◆講師紹介◆

星野雅子さん (株式会社Miyabi代表取締役社長、女性労働協会認定講師) 36年間市役所に勤務。子育てや高齢者の相談支援、税金や生涯学習、男女共同参画等多岐に渡る業務に携わる。なかでも、男女共同参画の推進には造詣が深い。ワーク・ライフ・バランスやダイバーシティを推進するため市役所を早期退職し、福島県男女共生センターや各市町村でのセミナー等で、講演や研修を行っている。また、白河市では子育て中のママやパパに優しいママカフェを運営する傍ら、行政書士事務所を開設している。ピンクリボンアドバイザーでもある。	丹羽麻子さん (NPO法人日本フェミニストカウンセリング学会認定カウンセラー) 2003年より男女共同参画センター等で女性のためのトレーニングや相談事業に従事。2011年から2年間郡山市に在住し、内閣府「女性のための電話相談ふくしま」拠点運営を担当。2013～2016年、復興庁政策調査官(男女共同参画担当)。2106～2018年、(一財)女性労働協会にて、自治体等で女性就業支援に関わる研修を行う。現在は国立女性教育会館勤務。NPO法人日本フェミニストカウンセリング学会所属。
岡田友子さん (アンガーマネジメントコンサルタント、(株)岡田プランニング代表取締役) 団体職員からアナウンサーに転身、司会、ナレーターなどアナウンサー業に就く。マスコミ関連の仕事に従事し、コミュニティーラジオ局開局設立に携わる。電話応対コンクールの審査委員を皮切りに研修講師となり、人材育成をメインに活動。現在は、研修業務としてアンガーマネジメントに関する感情教育に力を注ぎ、教育関係、医療関係、各企業の人材育成コンサルタントとして活動中。	なかむらアサミさん (サイボウズ株式会社チームワーク総研アドバイザー) 法政大学大学院経営学研究科キャリアデザイン学専攻修了。経営学修士。教育、IT企業で人事を担当し、2006年サイボウズ株式会社に「離職率が高い(とは知らず)」入社。人事、広報、ブランディングを担当し、現在は小学生から社会人まで幅広い層にチームワークを教える活動をしている。サイボウズがチームワークと言いだした当初から一貫してチームワークに関する活動に携わり、研修実績も多数。法政大学キャリアデザイン学部兼任講師。
佐々木まゆみさん (タカラ印刷株式会社 営業部長) 男女雇用機会均等法が施行される3年前に某宅配便会社に入社。4年間のOL生活ののち銀座の百貨店に転職。自らマネキンとなって婦人服を売る。その後、マーケティング企画会社で10年間、主にビールの販促手法開発に携わる。1999年、福島市に帰郷しタカラ印刷に就職するが、40歳で出産退社。在宅勤務、短時間勤務、パートタイムを経て現在に至る。	庄子まゆみさん (南相馬市 復興企画部長) 1988年原町市役所入庁。市民課・秘書課・(財)ふくしま自治研修センターシンクタンクふくしま・まちづくり企画課・中央図書館などの勤務を経て、現在は、復興企画部に在籍。東日本大震災では、同級生の同僚を亡くす。

千葉悦子 福島県男女共生センター館長
 北海道生まれ。北海道大学大学院教育学研究科博士課程修了。平成8年から福島大学行政政策学類教授となり、平成19年から2年間、行政政策学類長、平成26年4月から平成30年3月まで副学長を務める。平成30年4月から放送大学ふくしま学習センター所長。平成22年4月から福島県男女共生センター「女と男の未来館」館長。専門分野は、ジェンダー学習論、地域づくり教育論、農家族論、生活構造論など。

★お問合せ、お申込先★
福島県男女共生センター 事業課
 〒964-0904福島県二本松市郭内一丁目196-1
 TEL:(0243)23-8304 FAX:(0243)23-8314
 E-mail: mirai@f-miraikan.or.jp
 URL: http://www.f-miraikan.or.jp

